

令和5年10月25日(水)・10月31日(火)

<学校運営協議会委員、学校・地域コーディネーター及び教職員合同研修>

地域と学校の連携・協働 事例発表



横浜市立上菅田笹の丘小学校
上菅田中学校

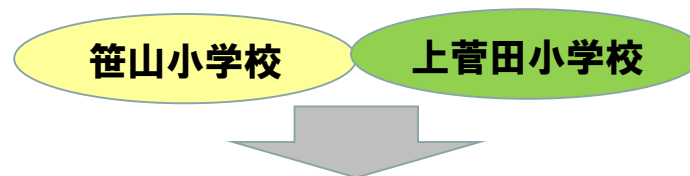
1

1 上菅田笹の丘小 学校運営協議会の歩み

- 全校児童 約950人の大規模校
- 令和2～4年度 旧笹山小学校にプレハブを建てて学校生活
- 令和5年度に旧上菅田小の新校舎に移転予定
- 学区が広いため、スクールバス運行
- 校庭がとても狭い
 - 校庭で全校集会はできない
 - 休み時間に遊べるのは一学年のみ
 - 運動会は学年ごと

3

1 上菅田笹の丘小 学校運営協議会の歩み



令和2年4月1日開校

上菅田笹の丘小学校

2

1 上菅田笹の丘小 学校運営協議会の歩み



- 令和5年10月下旬に新校舎完成
- 令和5年11～12月 移転準備・移転作業
- 令和6年1月10日より 新校舎登校開始
- 新校舎に移転したらスクールバスは廃止

4

1 上菅田笹の丘小 学校運営協議会の歩み

旧笹山小 学校運営協議会未設置
旧上菅田小 H29年度に設置



上菅田笹の丘小学校学校運営協議会

- 開校初年度（令和2年度）から設置
- 委員は、旧上菅田小の委員がほぼ継続
(旧上菅田小学校長が初代上菅田笹の丘小学校長)

5

1 上菅田笹の丘小 学校運営協議会の歩み

令和2年度 ※4月～5月は休校
6月は分散登校

- <第1回> 5月 紙面開催 学校経営方針の承認
- <第2回> 9月 紙面開催 創立記念式
校歌・校章
- <第3回> 11月 通常開催 教育活動再開がトライル
- <第4回> 2月 紙面開催 学校評価

6

1 上菅田笹の丘小 学校運営協議会の歩み

令和3年度 ※世古着任、1～3回通常開催

- <第1回> 6月 学校経営方針の承認
- <第2回> 10月 地域と学校の連携・協働の方向性について（熟議）
- <第3回> 11月 授業参観
教職員とのグループワーク
- <第4回> 2月 紙面開催 学校評価

7

2 R4年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

令和4年度

上菅田中学校・上菅田笹の丘小学校 合同学校運営協議会

- <第1回> 5月 学校経営方針の承認
- <第2回> 9月 小学校授業参観、移転延期
- <第3回> 11月 中学校授業参観、意見書
- <第4回> 2月 学校評価 次年度に向けて

8

2 R4年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

令和4年度

第4回上中・上笹小合同学校運営協議会 ～次年度に向けた課題～

- 今年度は、グループワークでの熟議がなかった。
- テーマを決めて少人数で熟議したい。
- 学校評価表が分かりにくい。答えられない項目が多い。

9

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

令和5年度 第1回 5月26日(金) 中学校開催

- 学校経営方針説明
- 今年度の運営協議会の方向性説明
- グループ協議
 - ・委員を3グループに分ける
 - ・副校長、教務主任、専任が司会進行
- 全体で共有

11

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

令和5年度

- できるだけ少人数で話し合う。
- 2・3回目は、テーマを決めて少人数で熟議する。
- 2・3回目の熟議では、教務主任や専任だけでなく各校の教職員も出席して、委員とグループワークをする。
- 委員が答えやすいような学校評価の項目に修正する。

10

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

令和5年度 第1回 5月26日(金) ご意見

- ここ数年、コロナウイルス感染防止のため、地域と学校の距離が広がったように感じる。
- 小中一貫教育とは、具体的にどのようなことなのか、よくわからない。
- Q 自己肯定感をどのように高めているのか？
- Q 働き方改革の推進とは、具体的にどのようなことなのか？

12

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

令和5年度 第2回 9月20日(水) 小学校開催

- 授業参観（5時間目）
- 授業の感想
- グループ協議
 - ・委員を5グループに分ける
 - ・副校長、教務主任、専任が司会進行
 - ・小中教員、中学校養護教諭も参加
- 全体で共有

13

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

<教師のやりがい>

- 子どもが好き
- 「おはよう」「わかった」等のキラキラした子どもの笑顔
- 子ども一人ひとりの成長を見られる幸せ
- 協力し合っている子どもたちの様子

15

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

熟議テーマ「教師の働き方について」

- 教師としてのやりがい
- 働き方の課題 自分の課題、学校の課題

<委員>

- ・教職員の本音を聞くことにより、学校への理解をより深めていただく。

<教職員>

- ・地域の方の存在を、より強く意識する。

14

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

<働き方>

- 事務作業に追われてしまう
- 部活動ガイドラインで土日等の部活動練習が改善された
- 保護者や地域の方によるボランティアのありがたさ
- ◎教材研究、家庭の時間、自分の体力等、バランス良いワークライフが大切

16

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

< 次回の熟議のテーマ(予定) >

○不登校対応について

- ・小学校における不登校の現状及びその対応
- ・中学校における不登校の現状及びその対応
- ・委員の方からのご意見

17

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

- 学校への地域の理解が深まる。
- 多様な立場の人が学校運営の当事者となり、多彩なアドバイスを学校運営に反映できる。
- 難しい判断やスクラップの時、後ろ盾になってくれる。
- 教育内容が充実する。安全な教育活動。
- 意見書を提出して、学校運営をバックアップしてくれる。

3 R5年度 上中・上笹小合同学校運営協議会

< 横浜市立名瀬小学校 > 2023. 8. 30

○教職員全員参加（教員、事務、図書司書等）

○5グループ 1グループ8人前後

○テーマ「特色ある学校づくりに向けて」
～地域には、どんな材があるか～

※地域と学校がお互いを知るための第一歩

18

4 上菅田笹の丘小学校地域学校協働本部

○メンバー ・地域学校協働活動推進委員7名
・運営委員 7名
（見守り、図書、環境整備等）
・ボランティア 多数

○年に2回 運営委員会

○代表と学校で情報共有
（副校長またはボランティアカード）

○メンバー同士は、ラインで情報共有

4 上菅田笹の丘小学校地域学校協働本部

ボランティアカード

上菅田笹の丘小 地域学校協働本部		要請学年	年 組	申込日： 年 月 日
		要請教科・行事		担当職員
学習のめあて			活動場所	
サポート内容			雨天時	決行 キャンセル 振替（予備日同時無休 or あとで）
集合場所			集合時間	：
要請月日 曜日	活動時間帯		サポーター必要人数	サポーターの服装・持ち物・お願いな
月 日	： ～ ：		人	

4 上菅田笹の丘小学校地域学校協働本部

- 子どもたちが安全・安心して登下校できる。
- 子どもたちの学びが深まる。
- 教職員の負担が減る。
- 教職員の人材育成につながる。
- 地域の方と子どもたちとの距離が縮まる。
- 地域の方の笑顔が増える。

4 上菅田笹の丘小学校地域学校協働本部

<活動内容>

- 登下校の見守り
- 家庭科や図工の安全ボランティア
- 読み聞かせ、図書館の環境整備
- 校外学習の見守り
- クラブ活動の見守り
- 運動会の保護者誘導 等

今後の地域と学校の連携・協働の方向性

- 熟議を通して、地域と学校が連携・協働できることをさらに検討していく。
- 地域と学校が連携・協働する意義について、教職員の理解を深める。
- ☆地域と学校が一緒に子どもたちの成長を育む。
- ☆子どもたちへの地域への愛着心を深める。